

実施報告書【地域連携実践重点校用】

学校番号	24
学校名	富山県立新湊高等学校

重点課題	地域課題解決に向けた自治体や地域社会との協働活動による課題発見・解決能力の育成	
課題設定の趣旨	自治体や地域おこし協力隊との連携による地域活性化活動、芸術鑑賞会等の学校行事や地域ボランティア活動における地域社会との交流を通して、他者と協働的に関わりながら、主体的に行動できる人材の育成を目指す。	
中長期ビジョンを実現するための今後の重点事項	学校行事や業務内容の見直し削減等の業務改善を実施し職場環境を整備することにより、教職員の意欲を高めて更なる協働探究活動の充実を図る。	
実施内容 (具体的に記入する)	<p>○地域連携による地域活性化活動として、7月29日射水市イベント「内川十楽の市」に美術部員及び美術選択者による作品展示「新湊を照らそう」で参加した。9月30日、10月1日、21日の3日間本校において、地域住民を対象としたPC教室を商業科3年生が講師を務めて実施した。3月10日クロスベイ新湊を会場としてキッチンカーによる食のイベント「春湊フェス」を普通科2年生が企画し運営を実体験した。</p> <p>○地域交流として、10月17日高周波文化ホールを会場として本校芸術鑑賞会に射水市立新湊中学校の生徒教職員を招いて交流した。4月5月6月7月9月3月の第3日曜日に行われた六渡寺海岸清掃にボランティアとして参加し地域の方々と交流した。</p> <p>○探究活動の基礎的な知識獲得のための取り組みとして、7月11日本校において「藍染めと人のつながり」をテーマに外部講師による教養講座を実施した。12月12日本校において「SDGs」をテーマとして1年生を対象に外部講師による講演会を実施した。</p>	
取組の成果 (プロジェクト学習推進の観点から)	<p>○学習の場を地域に拡大させた実践的な学習は、多様な他者との関わりや教科知識が生きた知識となる体験等、生徒の経験の幅を広げ、生徒の協働性・主体性を涵養する。実際に地域社会に出向くことにより、地域活性化活動の必要性を強く感じて、地域社会に貢献したいという姿勢が多くの生徒に見られるようになった。</p> <p>○地域に開かれたカリキュラム・マネジメントを展開することで、地域に根ざす学校として、地域の信頼を得ることが、生徒の地域愛を醸成することにつながる。地域連携事業として実施したPC教室では、小学生から高齢者まで幅広い年齢層の受講者ニーズに対して応えることができ、満足感と達成感を生徒と地域住民が共に実感できた機会となった。</p>	
対象者(学年・人数など)	全校生徒462名	
実施実績	4月	地域活性化活動(新湊を照らそう)、ボランティア活動における地域との交流(六渡寺海岸清掃)
	5月	地域活性化活動(新湊を照らそう)、ボランティア活動における地域との交流(六渡寺海岸清掃)
	6月	地域活性化活動(新湊を照らそう)、ボランティア活動における地域との交流(六渡寺海岸清掃)
	7月	地域活性化活動(新湊を照らそう)、ボランティア活動における地域との交流(六渡寺海岸清掃)、教養講座
	8月	地域活性化活動(PC教室)
	9月	地域活性化活動(PC教室)、ボランティア活動における地域との交流(六渡寺海岸清掃)
	10月	地域活性化活動(PC教室)、地域交流(芸術鑑賞会)、ボランティア活動における地域との交流(六渡寺海岸清掃)
	11月	地域活性化活動(キッチンカーによる食のイベント)、
	12月	SDGs講演会、地域活性化活動(キッチンカーによる食のイベント)
	1月	地域活性化活動(キッチンカーによる食のイベント)
	2月	地域活性化活動(キッチンカーによる食のイベント)、とやま探究フォーラム発表、射水市連携事業報告会
	3月	地域活性化活動(キッチンカーによる食のイベント)、ボランティア活動における地域との交流(六渡寺海岸清掃)